

# 正面突破!

逃げるから  
苦しいのさ！

監修 いがらし みきお



サイト工業株式会社

## はじめに

日本が終戦直後の荒廃から立ち上つて二十二年、ときは高度経済成長期真っただ中の一九六七年五月六日、私の祖父であり創業者の斎藤富衛は、仙台市内の自宅で鳶・土工事を生業として会社（角田組）を個人で立ち上げました。当時、佐藤栄作首相の下、幹事長を務めていた田中角栄氏が翌年「都市政策大綱（後の日本列島改造論）」を発表する等、日本全体が安全でより快適な社会となるべく国土整備に邁進し始めていた頃でした。

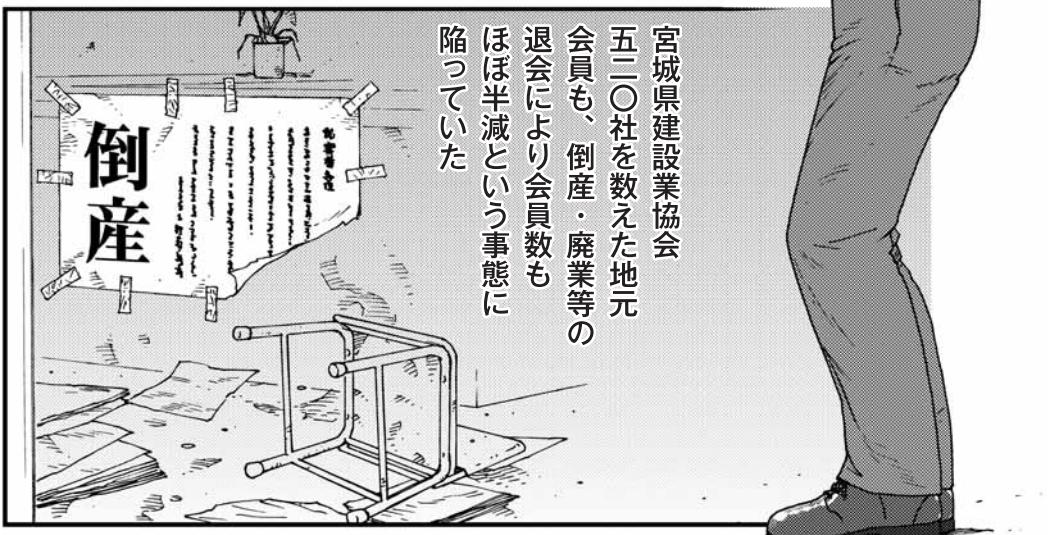
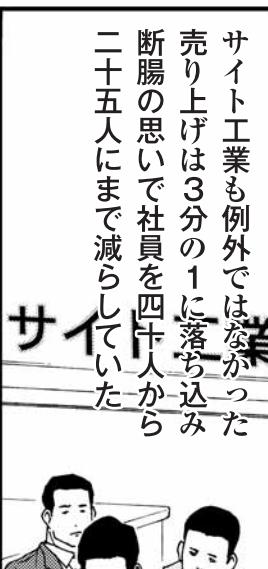
創業以来、弊社では中央大手ゼネコンの請負工事として鳶・土工事を中心に日夜を徹して仕事に没頭し、創業から五年後に法人設立、さらにその三年後には官公庁工事指名業者登録、福島営業所（現支店）開設などを経て会社は大きく成長しました。さらに平成に入ると社長交代（現 斎藤元）、社名を「サイト工業株式会社」へ変更し、子会社「太陽地所株式会社」設立、ISOの認証取得など、地域の歩みと共に会社を発展させました。

この間、一度のオイルショックやバブル崩壊とその後の公共投資減退、リーマンショックなどの経済危機や東日本大震災被災など、経営危機に遭遇する度に苦しい決断を迫られる場面が多くありました。全社員の団結力と御取引先様の温かいご支援により全て乗り切ってきました。

本書は、そのような弊社五〇年のあゆみを一部切取り、将来への展望を描いたノンフィクション物語です。サイト工業とゆかりのある方はもちろんのこと、これからサイト工業と共に歩んでいただく方にも是非読んでいただきたく制作いたしました。

平成二十九年一月二十一日 卸町本社にて 斎藤 法幸

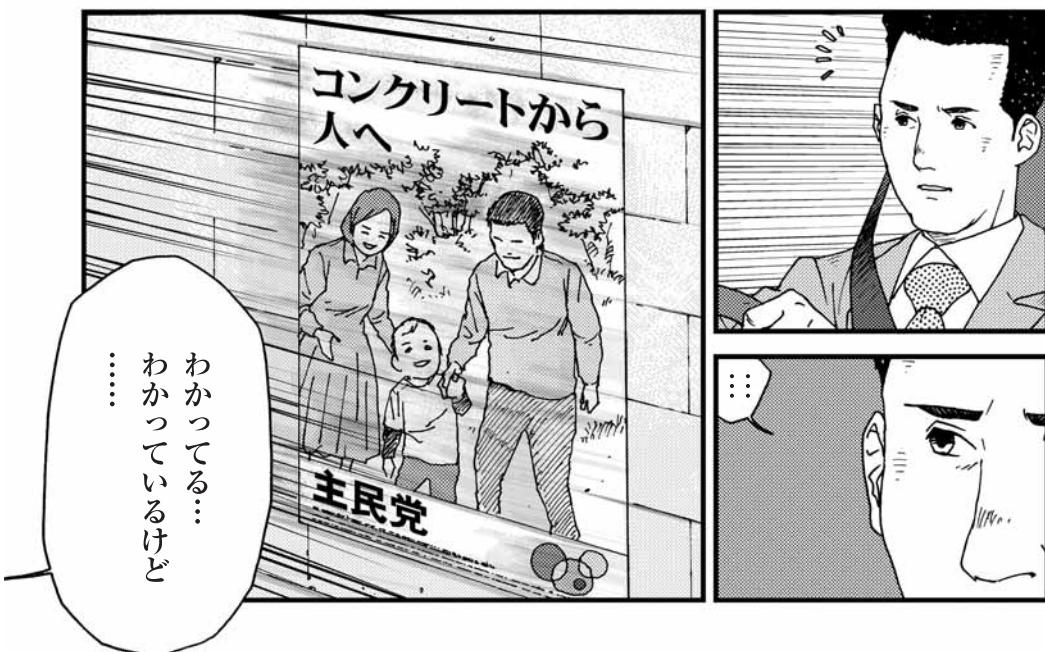
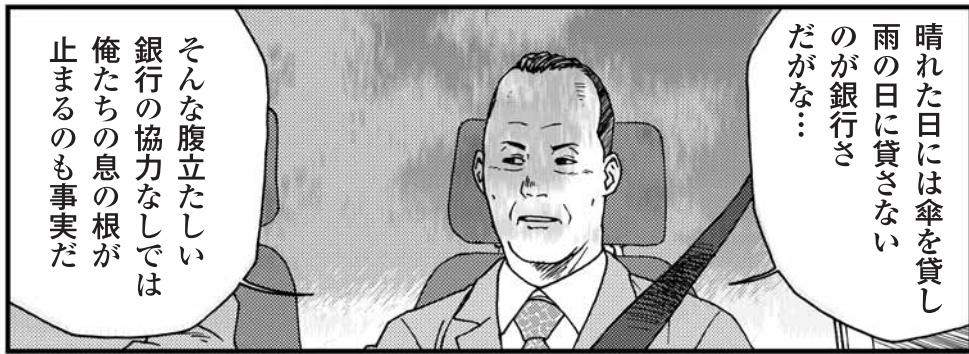


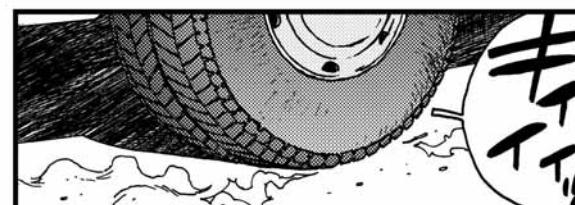
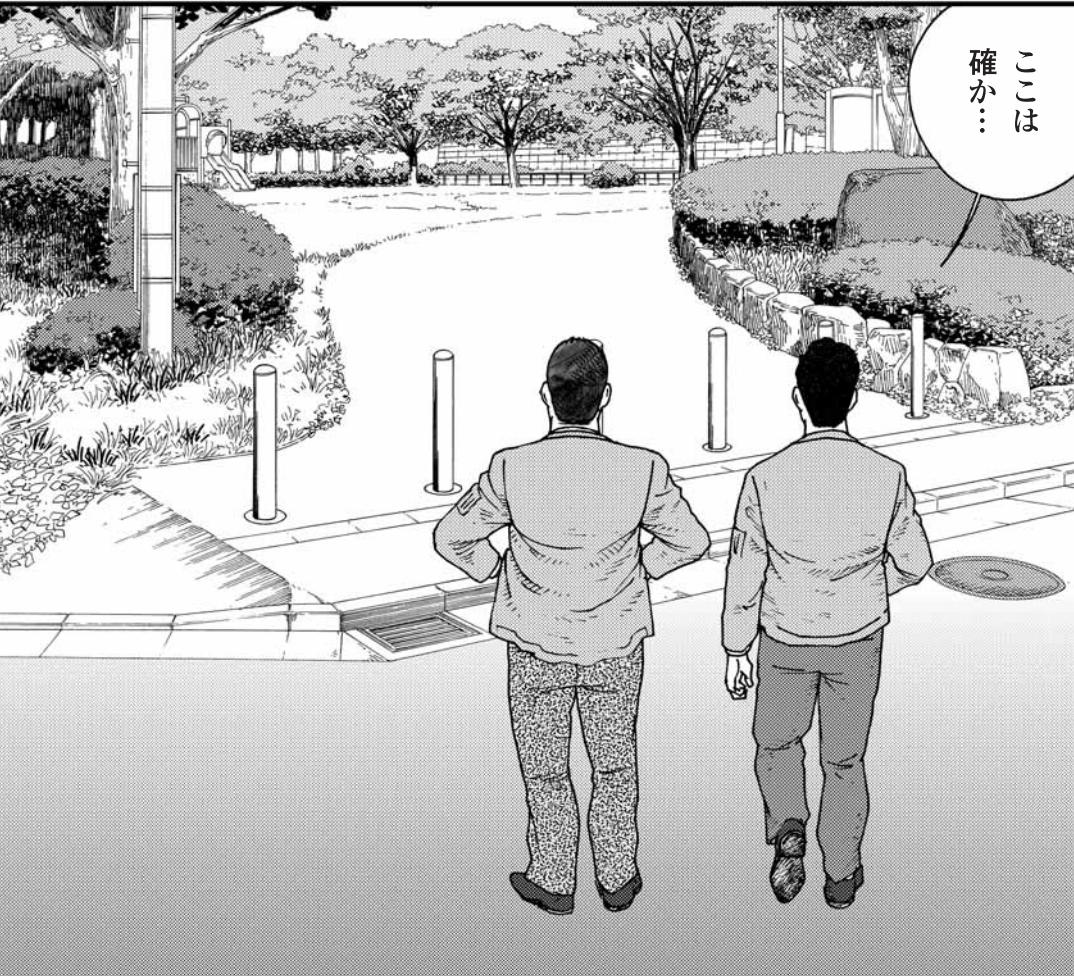


# 正面突破！

逃げるから  
苦しいのさ！

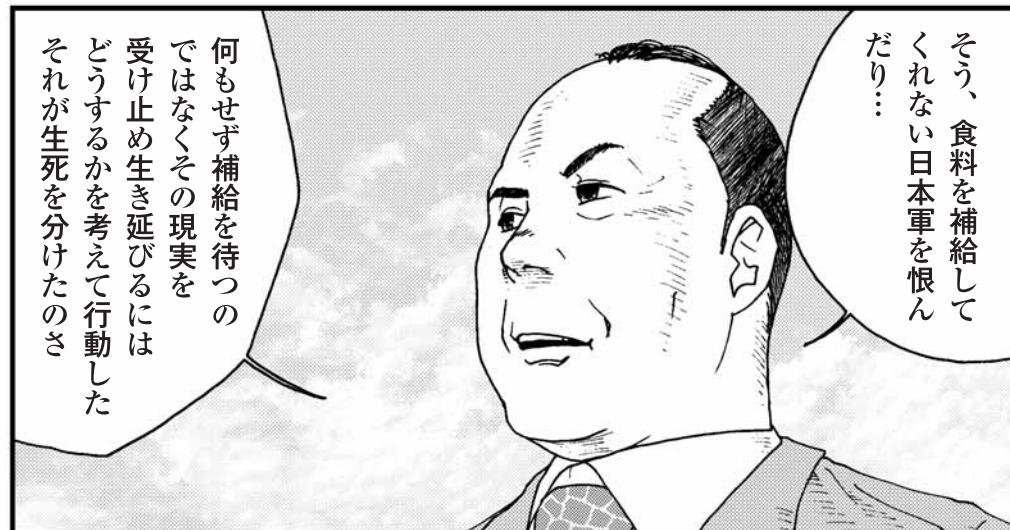












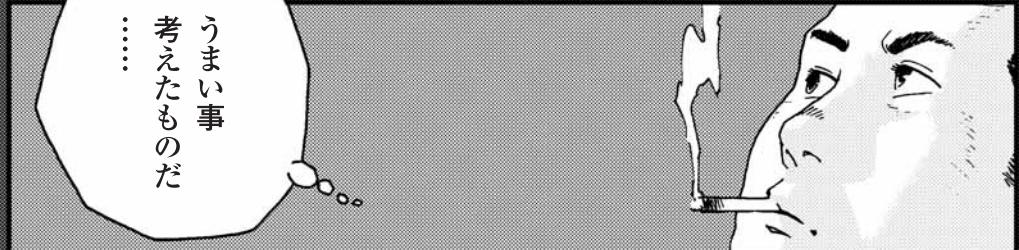
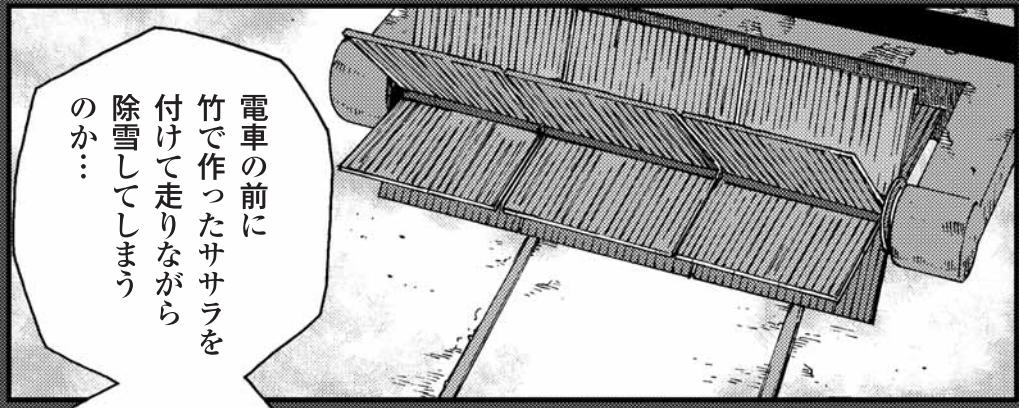




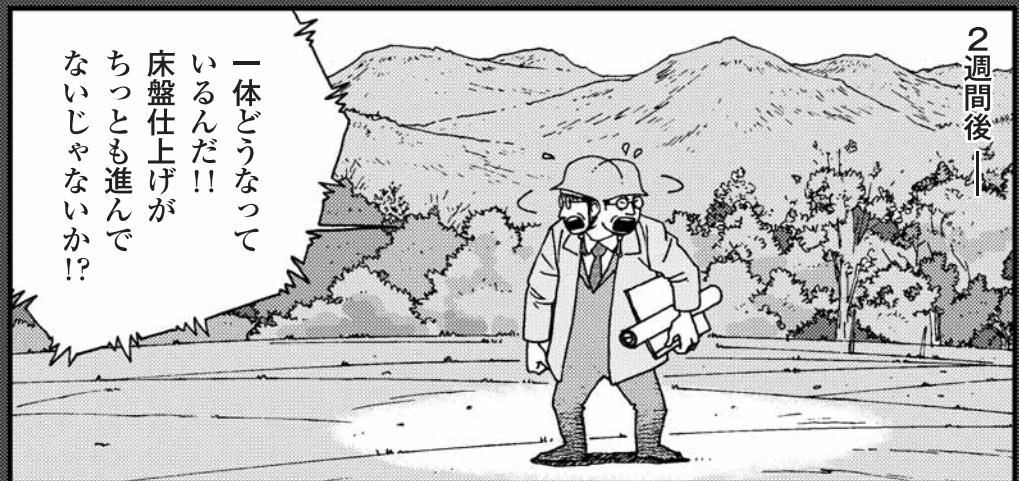
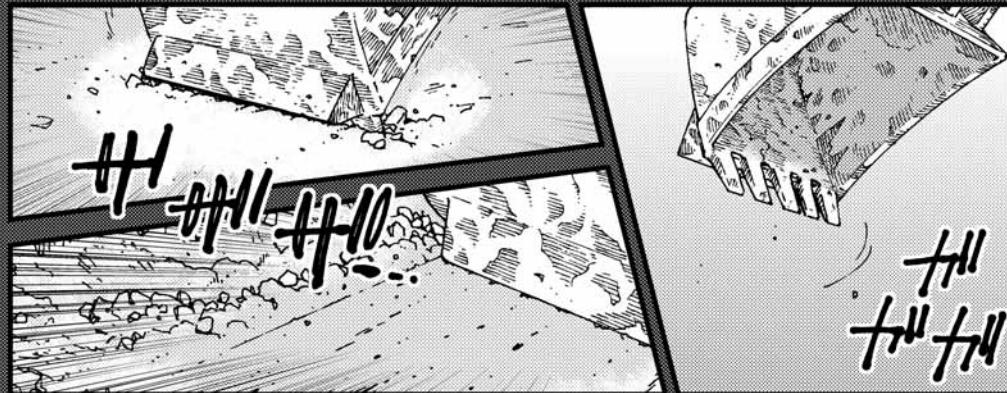
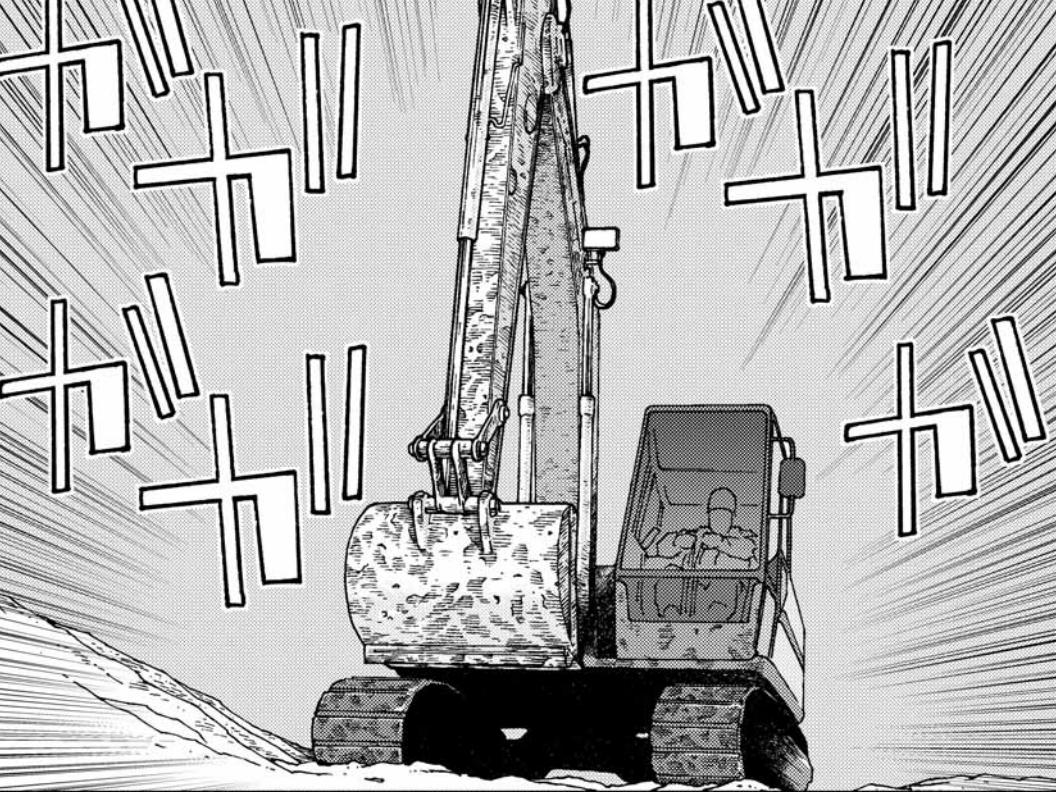
確かにな…

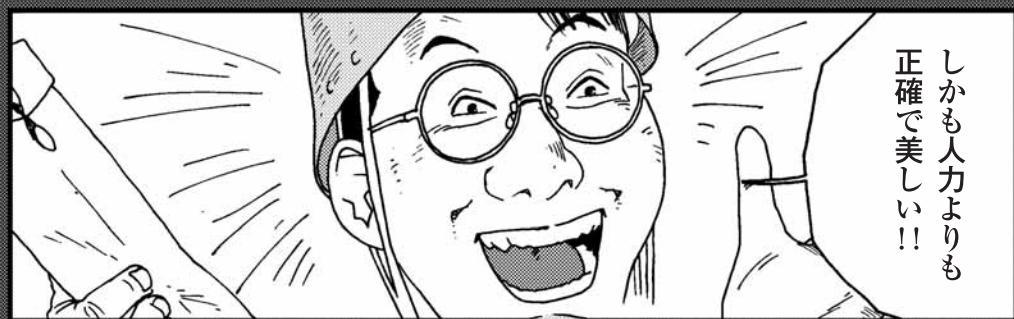


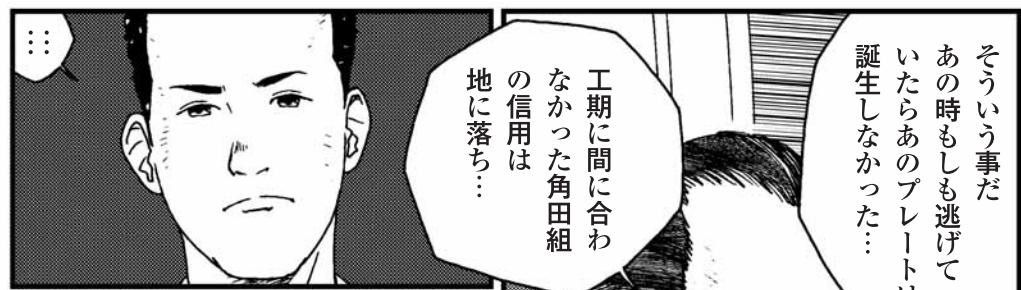
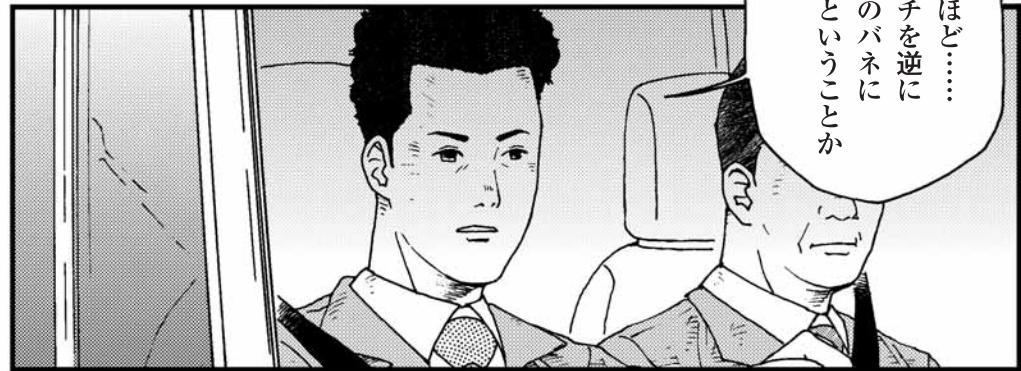
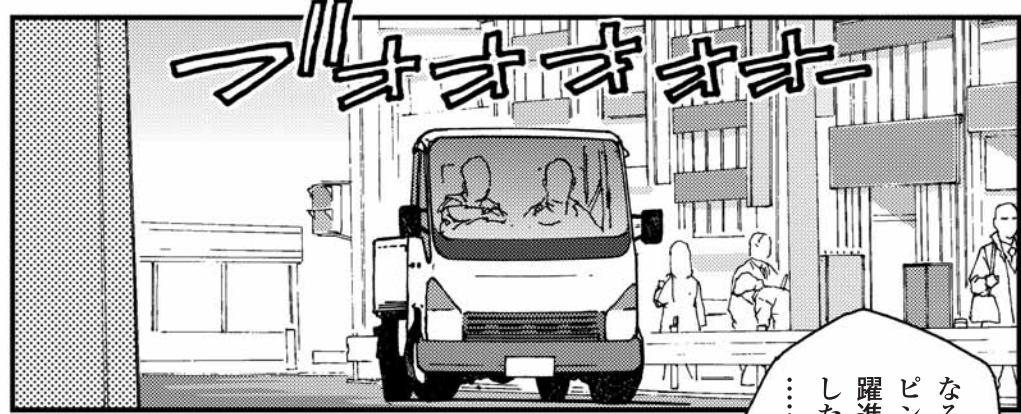


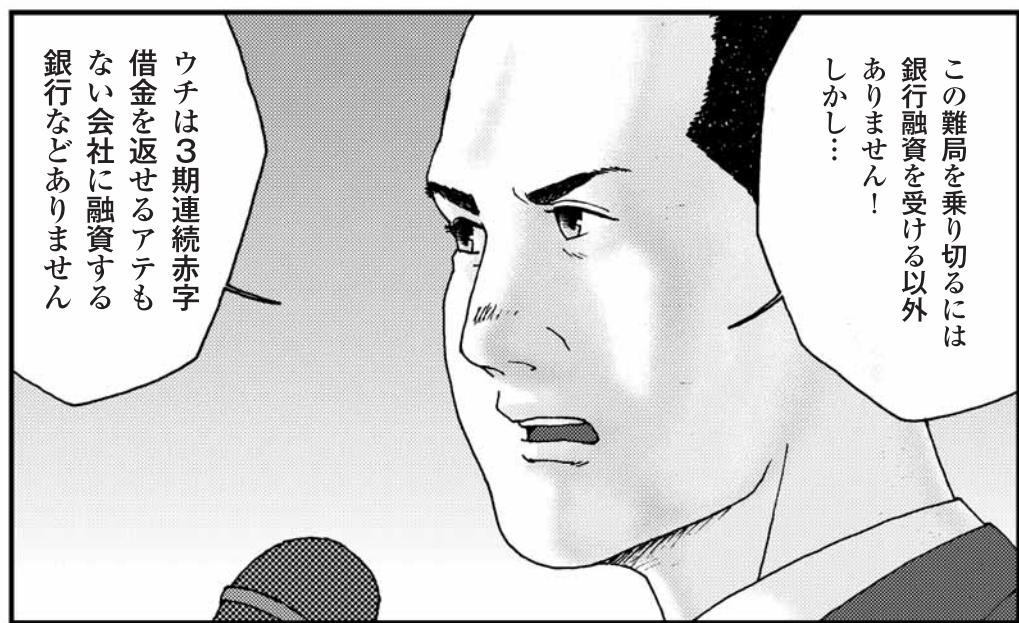
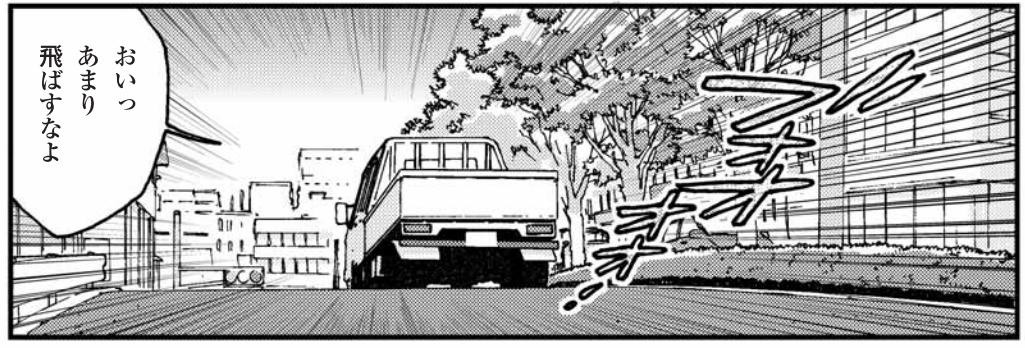
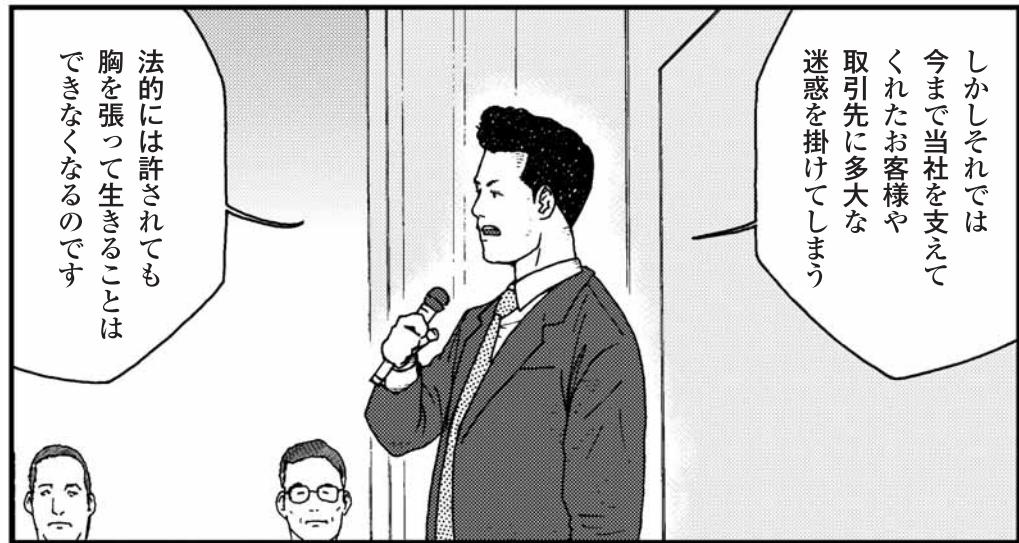


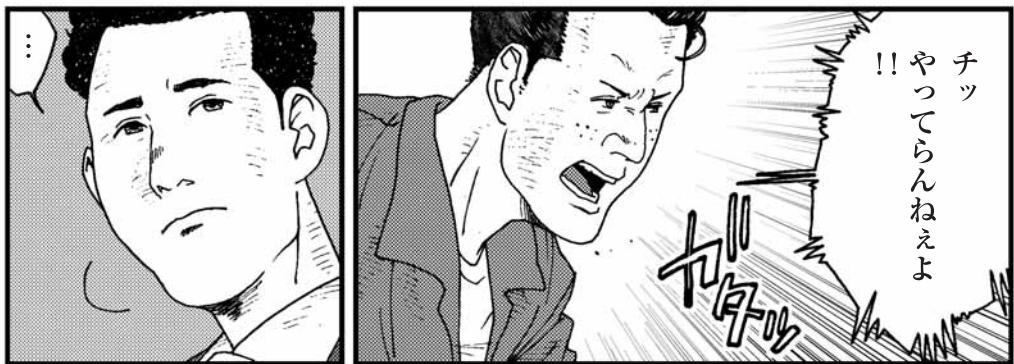
2週間後











経営失敗のツケを  
社員に払わそつて  
のか!?

まつたく  
情けねえ!!

俺は辞めさせて  
もううよ!!

俺はこの会社の  
お蔭で息子を  
大学までやつた  
…

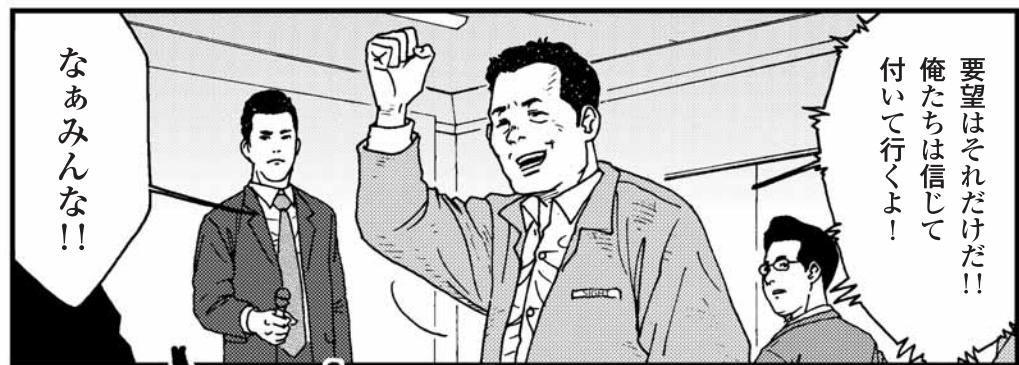
自慢の息子でね…  
土木建築を勉強  
してやがる  
親父と同じ世界で  
言いやがつてね…

泥と汗にまみれて  
働くしか能のない  
俺が人並みな家庭を  
持てたのもこの会社の  
お蔭さ…

申し訳ありません…  
この際です…  
腹に溜め込んでいる  
不満は遠慮なく  
ぶつけてください!

どんなに厳しい声にも  
私は決して逃げません  
!!





サイト工業の  
プライドであり  
DNAなんですよ!!

それが創業者以来  
半世紀にわたって  
守り続けてきた…

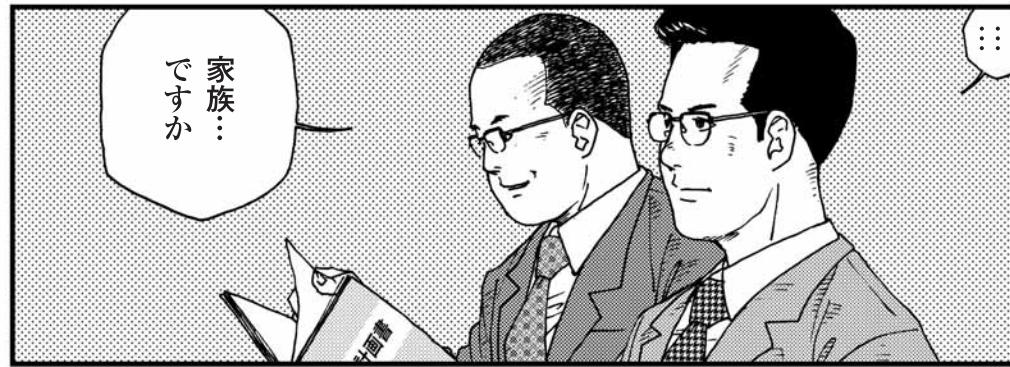
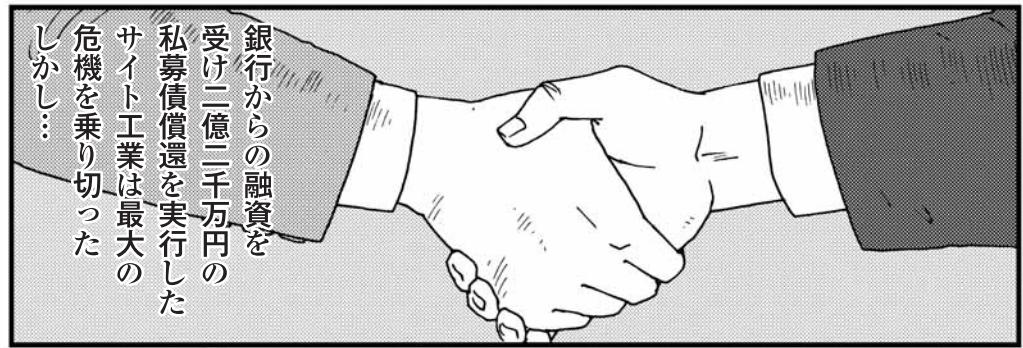
はい！  
会社がなくなれば  
社員も暮らしの  
土台を失います

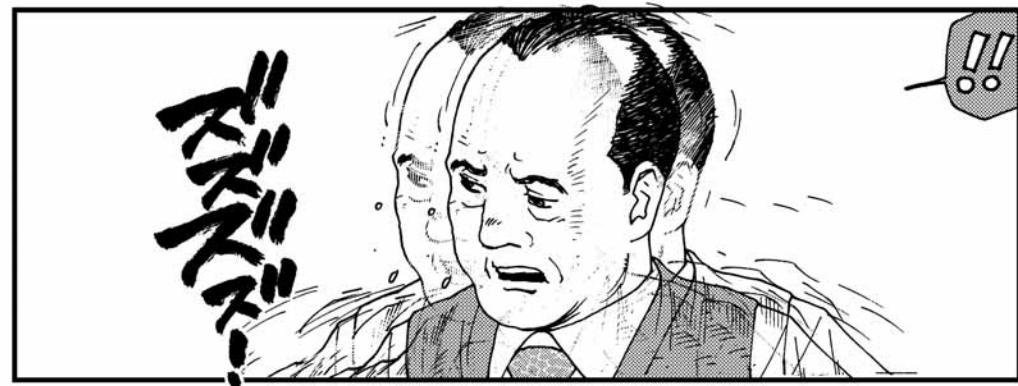
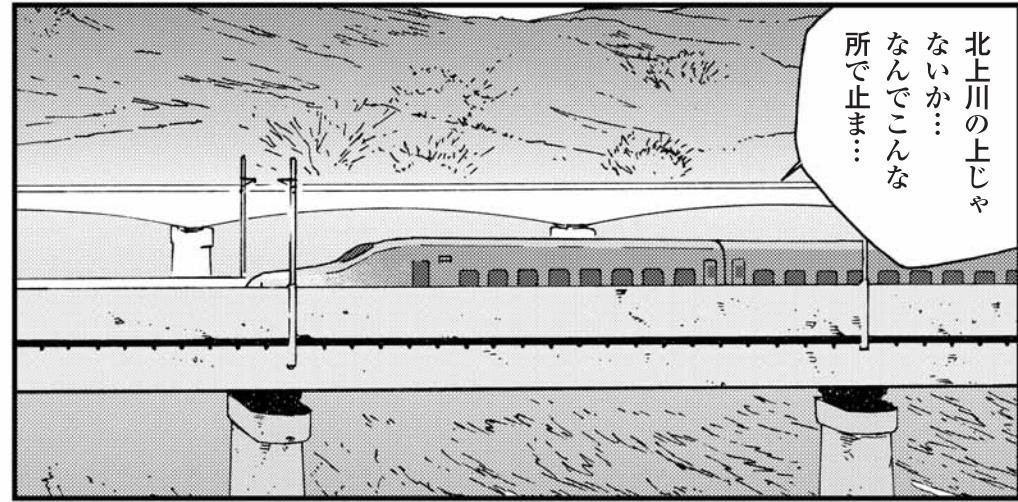
えつ…え？  
この人件費の  
大幅削減も  
社員さん達の  
意思だつていう  
のですか？！

もしも家が洪水で  
流されそうに  
なつたら家族は  
力を合わせて  
洪水に立ち向かい  
ますよね…

食べ物が少ないなら  
分け合つて我慢します  
それが家族です

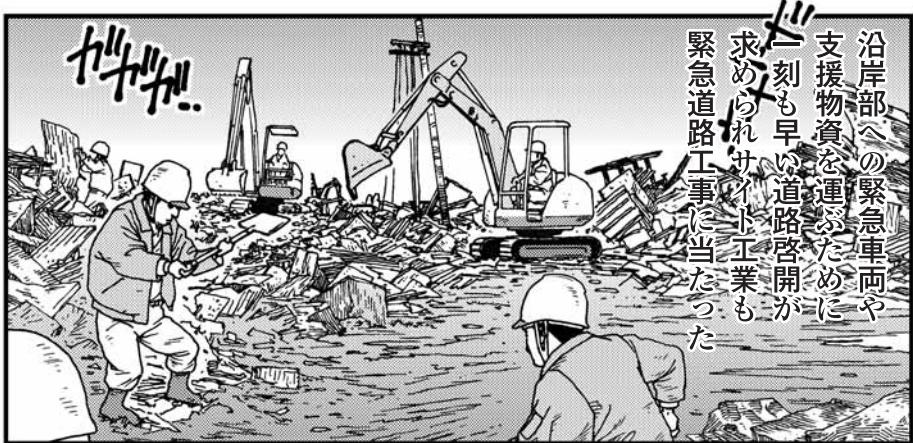
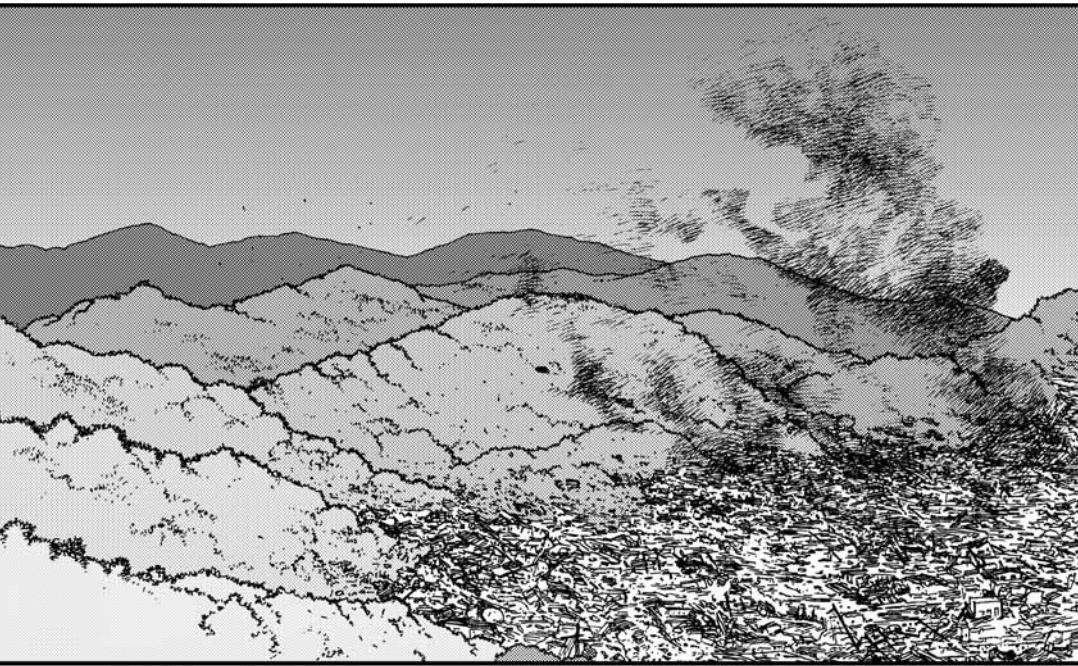
弊社は大きな  
家族なんですよ







平成二十三年三月十一日  
東日本大震災発生 —





この災害を機に団結力を  
強めたサイト工業は  
経営体力を回復し住宅部門など  
幅広い事業を展開していく  
事となる  
そして平成一十九年サイト工業は  
創業五〇周年の節目を迎える



# 50年 の あゆみ

サイト工業株式会社

昭和 42年	仙台市において斎藤富衛 角田組 個人創業 中央大手建設会社並びに一般顧客の工事請負 資本金200万円にて株式会社を設立
昭和 47年	資本金800万円に増資
昭和 49年	官公庁工事指名業者登録
昭和 50年	福島市に営業所開設
昭和 51年	新社屋取得並びに資本金2,500万円に増資
昭和 52年	官公庁工事受注開始
昭和 62年	創業20周年式典挙行
平成 3年	創業社長 斎藤富衛より現社長 斎藤 元へ交代
平成 5年	サイト工業株式会社に社名変更
平成 6年	福島営業所を福島支店に昇格 資本金1億円に増資 会長 斎藤富衛 逝去により退任
平成 9年	グループ企業 太陽地所株式会社 設立 創業30周年記念式典挙行 福島支店社屋落成(30周年記念事業)
平成 13年	ISO9002認証
平成 15年	ISO9001:2000認証
平成 16年	国土交通大臣 認可
平成 17年	福島市に福島支店機材センター建設
平成 18年	みちのく環境管理規格認証
平成 19年	新本社社屋落成 仙台市芋沢に機材センター建設 創業40周年記念式典挙行
平成 22年	グループ企業 行政書士斎藤法幸事務所 設立
平成 23年	東日本大震災被災
平成 24年	創業45周年記念式典挙行
平成 25年	住宅事業部創設
平成 26年	若林区卸町に本社新社屋落成
平成 27年	福島市御山に福島支店新社屋落成
平成 28年	いわき市にいわき営業所開設
平成 29年	創業50周年記念式典及び社長交代式挙行

Sun 輝く太陽のように燃え  
Intelligence そして知性を高め  
Green 自然と  
Human 人間を大切にする  
Technique 高度な技術集団を目指す  
SIGHT 先見

## サイト工業株式会社

## おわりに

東日本大震災発生から間もなく六年が経過し、この間建設業の役割は大きく見直されたが、将来への課題も浮き彫りになりました。建物の寿命は五〇年から六〇年と言われてますが、だとすると高度経済成長期に建てられた建物や道路、橋梁などの寿命がもはや限界にきているとも考えられます。また、当時第一線で現場に従事していた団塊の世代が一斉に退職期を迎え、今後深刻な技術者不足や経験不足による品質・安全面に対する懸念が予想されます。

時代によって私たち建設業に求められることは刻々と変化しますが、自然災害から人や財産を守り、生活の拠点と利便性を生み出すこの仕事は、絶えることなく常に誰かから求められています。

どのような時代の変化があつてもサイト工業は、創業の精神の下、お客様と歩んできたこの五〇年を噛みしめながらこれからの建設業の一翼を担う会社であり続けたい。



(株)角田組創立20周年記念 S62. 7. 25 於 パレス宮城野

サイト工業 株式会社 五〇周年記念

### 「正面突破！」

逃げるから苦しいのさく

二〇一七年二月 第一版

発行——サイト工業 株式会社  
企画・製作——株式会社マツウラ  
監修——いがらし みきお  
作画——佐藤 ヒロシ・てづくり漫画工房  
シナリオ——早坂 登  
印刷・製本——本田印刷 株式会社

# SIGHT

SIGHT サイト工業株式会社

〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目6-11

TEL 022-355-8123 FAX 022-355-8424

URL <http://www.sight-k.co.jp>